

たんぽぽだより



2024年 5月号

2024年度もひと月が経ちました。

つぼみ組は、今は1対1でゆったりと関わっています。

もも組の在園児は、好きな遊びを見つけて思い思いに遊んでいます。新しいお友達は女の子ばかりの為か、泣き声もかわいいです。少しずつ慣れて笑顔も見られるようになっていきます。

ゆり組の子ども達は、3月からすると、おおきく成長したように感じます。“自分でしたい”という思いを強く感じます。まだまだ、甘えたい時や「イヤイヤ」も聞かれますが、この時期ににしっかり、甘えやイヤイヤが出せる事は、お父さん・お母さん方がしっかり関わって来られ、順調に育っている証拠ですので、胸を張ってください。これは、自立の第一歩です。

しかし、ゴールデンウィークが過ぎると、4月いっぱいがんばった子ども達も、お休みが続いた後の登園では少し疲れが出てくることがあり、『行きたくない』と言う子が出てくる事があります。

そんな時は、「がんばったね」と、いつも以上にたくさんスキンシップ（ギュッとハグ・抱っこやおんぶ・絵本を読むなど）をとってあげてくださいね。

さて11日の親子の集いでは、食育のお話と子ども達が食べる有機野菜の植え付けを行います。地域の方にも参加を募っていますので、ぜひ一緒に楽しんでください

お願い

・下着は半袖を着せてください。また暑くなった場合は、Tシャツ1枚より汗を吸収する下着を着た方が良いです。

また、暑い日には半袖に着替えることも有るので、着替えバックには半袖の洋服も必ず入れてください。

・暑くなるので、汗ふきタオルもお願いします。

・水筒のお茶・水は、暑い日でも氷を入れず、常温でお願いします。

4月の苦情・ご提案について
特にありません。

心を込めて…

「いただきます」

何気なくしている食事のあいさつには、それぞれ意味があります。今日はそんなことを考えながら、心を込めてあいさつしてみませんか？

<p>いただきます</p>	<p>ごちそうさま</p>
食材となる動植物の「命をいただきます」という意味があります。	「ご馳走さま」と書き、食材を育てる人、運ぶ人、調理する人など、さまざまな人の「馳け走り」に感謝するという意味があります。

5月の目標

心地よい環境の中で自然と楽しむ

～大地を感じる～

つぼみ組(0歳児)目標： 保育者と信頼関係を築きながら、安心して心地よく過ごす・戸外へ出て、初夏の自然を見たり触れたりする

少しずつ園生活に慣れてきて、笑顔がたくさん見れるようになりました。心地よい季節を感じ園庭に出たりお散歩を楽しんだり気持ちよく過ごしたいと思います。機嫌が良いときは子どもの様子に合わせて玩具や保育者とスキンシップが取れる遊びをしてコミュニケーションを深めたいと思います。

もも組(1歳児)目標： 保育者に不安や甘えなどの欲求を受け止めてもらいながら、生活リズムを整えて心地良く過ごせるようにする。

・保育者に見守られながら好きな遊びや戸外遊びを楽しむ。

新生活がスタートして早くも1ヶ月が経ちました。泣いていた新入園児も好きな遊びを見つけ、笑顔が見られるようになりました。戸外遊びが大好きなので、外を指差して“早く行こうよ”と気持ちを知らせてくれます。今月も体調や気温に気を付けながら園庭での探索活動や春を感じながらお散歩を楽しみたいと思います。

ゆり組(2歳児)目標： 一人ひとりの思いや願いを丁寧に受け止め、保育者との信頼関係の中で安心して過ごし、季節ならではの自然に興味を持つ。

進級し1ヶ月が経ち新しいクラス的环境や生活の流れに慣れてきました。お当番が楽しみで今日は誰がお当番か？をチェックしている子もいます。お当番の仕事は、保育者と一緒に先生の名前を呼び、食前食後の挨拶を言います。だんだん声を大きく出せるようになって来ています。今月は、戸外遊びの中で裸足になり、泥んこ遊びも楽しみたいです。日中は気温が上がるので毎日半袖Tシャツを2着バックにいれて下さい。衣服の調節をしながらお茶をこまめに飲み気持ち良く過ごせるようにします。

5月のうた

🎵こいのぼり 🇯🇵 つばめになって 🐦 小鳥の歌 🐦 お母さん 🌻 他

保育サロン
たんぽぽ